

平成22年3月24日

低レベル放射性廃棄物輸送容器蓋ボルトの不具合に係る INES 評価の結果について

平成20年12月10日から11日にかけて行われた東北電力(株)女川原子力発電所から日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センターへの低レベル放射性廃棄物(以下、「LLW」という。)の輸送に関し、LLW を収納した放射性輸送物1個の上蓋固定ボルトが十分に締め付けられていなかった不具合が発生しました。(平成21年2月6日広報済み¹)

今般、平成22年3月24日に専門家からなる「海上輸送 INES 評価顧問会」を開催し、国際原子力事象評価尺度(INES)評価を行いましたので、下記の通りお知らせします。

記

(INES による評価結果)

大気への放出に基づく評価	人への被ばくに基づく評価	深層防護の劣化に基づく評価	総合評価
— ^{※1}	— ^{※1}	0 ^{※2}	0 ^{※2}

※1:放射性物質等の大気への放出及び人体への被ばくは無かったため、評価対象外。

※2:安全上重要ではない事象。

(注)

「大気への放出に基づく評価」:放射性物質の大気への放出量等に基づく評価。

「人への被ばくに基づく評価」:人体への被ばく線量に基づく評価。

「深層防護の劣化に基づく評価」:安全対策の状況に基づく評価。

¹ 広報資料については国土交通省ホームページの「ホーム>>報道・広報>>報道発表資料>>放射性廃棄物を収納した放射性輸送物における不具合の発生について」参照。ホームページアドレスは次のとおり。
「http://www.mlit.go.jp/report/press/kajji08_hh_000003.html」

国際原子力事象評価尺度 (INES: International Nuclear Event Scale) について

1. INES とは

国際原子力事象評価尺度 (INES) は、国際原子力機関 (IAEA) 及び経済協力開発機構 / 原子力機関 (OECD/NEA) が、原子力発電所等の個々のトラブルが安全上、どのような意味を持つものかを簡明に表現できるような指標として1992年に策定したものである。

2. INES の評価尺度

